

2 令和5年度学校経営の方針

国が定める義務教育の目標 「社会を支え形成する力」「自分らしく自立して生きる力」の土台作り

大館市の教育の指針

共感的・協働的な学び合い（響学）を通して、
一人一人が自らの考えを創造し、学びを深める児童生徒の育成

秋田県が示す指導の重点

秋田県教育の指針
北の教育指導の重点

秋田県が目指す教育の姿
ふるさとを愛し、社会を支える自覚と高い志にあふれる人づくり

生徒の実態

保護者・地域の願い

I 本校の教育目標

豊かな創造性を磨き 現在及び将来をたくましく生き抜く生徒の育成

目指す生徒像(校訓)

- 自ら課題を見つけ、仲間と議論しながら、学び続ける生徒 (英知)
- 大勢の中で、認め合い競い合い支え合って、仲間と心繋ぐ生徒 (友愛)
- 高い志を抱き、仲間のため自分のために、困難にも挑む生徒 (忍耐)

目指す教師像

- 教育目標の具現を目指し、積極的に経営に参画する教師
- 生徒理解に努め、生徒を心豊かに伸ばそうとする教師
- 生徒の思いを大切に、わかる授業の実践に努める教師
- 自己研修に励むとともに、教師相互の信頼を深める教師
- 教育公務員としての自覚をもち、生徒に慕われ、保護者・地域から信頼される教師

II 目標具現化の構想

学校教育推進の共通テーマ

校歌の具現化を目指し思いを一つに

【Team Hearts】
集団、人情が宿る心、
核心、本質

運営

「校歌の具現化」を目指し、思いを一つにする職員集団（Team Hearts）

策定
と
修正
の
運
営
施
策

- ・「校歌」を意識した職員集団の取組
- ・「指導のすき間」を埋める、「学年部内指導組織」の明確化
- ・創造的運営意欲を掻き立てるミーティングの工夫 ・五大祭、IB集会、鳳雛講座、学校評価の改善



企画と指導

集団を鍛えて個を引き上げる創造的な企画と組織的な指導

教務

- 教育目標具現のための4指導のアジャスト（調整）**
- ・指導の見通しを保障する全体計画と予定の提示
 - ・日課表の工夫と授業時数の確保
 - ・学校帳簿作成手順の周知と管理
 - ・心を動かす行事の工夫

企画調整

- 教育目標具現に向けた解決課題のクローズアップ**
- ・「集団」に着目した学校課題の絞り込み
 - ・日常実践に生きる仮説検証による課題解決
 - ・本質を目指す校内研究会の運営
 - ・学習状況等諸調査の分析と対策

研究

学習指導

- 「集団学び」を実現する学習指導**
- ・集団学びの「型」の策定と規律化
 - ・共感的空気感を引き出す「反応」の定着
 - ・思わず議論してみたくなる課題設定の在り方
 - ・IB集会と学級の規律往還による「討議力」強化

学年運営

- 安心で安全な集団生活を実現する生徒指導**
- ・生活規律の共通理解と共通実践
 - ・共感的関わりに基づいた生徒理解と教育相談
 - ・学校外とのつながりの重視
「すぐ見る」「すぐ行く」「すぐ動く」

生徒指導

一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援

指導

通級教室の理念を生かした指導・支援

特活指導

- 集団の良さを実感できる行事集会等指導**
- ・共感的協働性を発揮できる創意ある学級活動の実践
 - ・学級集団の成長を促す学校行事の仕掛けとフォロー
 - ・生徒会の創造的活動を促す職員の意識と指導
 - ・「外に打って出る」生徒会活動

展開

- 「共に挑む」経験を実現する部活指導**
- ・部活動心得（共感と規律）の策定と発行
 - ・時期を逃さないキャプテン会議の開催
 - ・心揺さぶる激励会、部活強調習慣の工夫

部活指導

地域への貢献

地域で示し鍛える「揺ぎ無い存在感」の「核」

- ・地域とのつながりに着目した鳳雛講座の展開（職業観から生き様観へ）
- ・生徒会と地域の「つながり」の継続 生徒会テーマ（百折不撓）輝け個性 歩めNo.1 スクールへ
- ・「誰もが認める存在感」の評価・改善の仕組みづくり

地域の活用

III 指導の重点

豊かな創造性を磨き「自立」と「規律」のバランスを備えた集団の育成

～豊かな創造性を備え 共に論じ合い深め合う学びの実現を通して～